

毎週火、金曜日発行（但休日に当るときは翌日）  
昭和四年四月十五日第三種郵便物認可

# 鳥取県公報

## 目次

- ◇告示 土地の公用廃止  
種畜証明書の返納  
牛の結核病及びブルセラ病の検査  
馬の伝染性貧血の検査  
みつばちの移入禁止区域の指定の廃止  
昭和三十四年度森林区実施計画の決定並びに公表
- ◇公安告示 聴聞会の開催
- ◇公告 理容師実地習練指導者講習の所定単位の取得者

## 告示

鳥取県告示第八十三号

次の土地は、その公用を廃止する。

昭和三十四年二月二十四日

鳥取県知事 石 破 二 朗

一場 所 鳥取市向国安字村ノ後口 一七二番地先

一七三番地先  
一七四番地先

二 地目又は品目 農道敷

三 面積又は数量 一六・一坪

関係図面は土木部管理課に保管

### 鳥取県告示第八十四号

次の土地は、その公用を廃止する。

昭和三十四年二月二十四日

鳥取県知事 石 破 二 朗

一場 所 鳥取市行徳字鳥羽屋田 八四四ノ一 八四四ノ三  
八四四ノ二 八四四ノ四

八四ノ五 番地先

二 地目又は品目 農道敷

三 面積又は数量 三五・四四坪

関係図面は土木部管理課に保管

鳥取県告示第八十六号  
次の種畜につき種畜証明書の返納があつた。

種畜証明書番号	名号	種類
昭三三鳥地第一号	伯辰	黒毛和種

昭和三十四年二月二十四日  
鳥取県知事 石 破 二 朗

返納理由	飼養者住所氏名
県外売却	鳥取県東伯郡東伯町 松田 政知

鳥取県告示第八十七号  
次のように牛の結核病及びブルセラ病の検査を実施するから、家畜伝染病予防法（昭和二十六年法律第六十六号）第六条の規定により、牛の所有者に対して検査をうけることを命ずる。

昭和三十四年二月二十四日  
鳥取県知事 石 破 二 朗

- 一 実施の目的 結核病及びブルセラ病予防のため
- 二 実施の区域 別表のとおり
- 三 実施の対象となる家畜の種類及び範囲  
搾乳の用に供し、又は供する目的で飼育している雌牛及びこれらの牛と同一施設内で飼育している牛。ただ

- し、生後六月、分べん前一月及び分べん後十日以内のものを除く。
- 四 実施の期日 別表のとおり
- 五 検査及び注射区除の方法  
結核病……ツベルクリン皮内反応検査  
ブルセラ病……ブルセラ急速凝集反応検査及び試験管法検査

別表	実施期日	実施区域	実施場所
一次	三月三日	鳥取市美保地区	美保家畜検査場
二次	三月五日	旧市	鳥取家畜市場

鳥取県告示第八十八号

次のように馬の伝染性貧血の検査を実施するから、家畜伝染病予防法（昭和二十六年法律第六十六号）第六条の規定により、馬の所有者に対して検査をうけることを命ずる。

日	区域	検査場
三日	大和	大和家畜検査場
四日	美穂	美穂
六日	千代水	千代水
七日	倉田	倉田
九日	米里	米里
十日	神戸	神戸
十一日	東郷地区	東郷
十二日	大正地区	大正
十三日	明治	明治
十四日	豊実	豊実
十五日	吉岡	吉岡
十六日	大郷	大郷
十七日	末恒	末恒

昭和三十四年二月二十四日

鳥取県知事 石 破 二 朗

- 一 実施の目的 馬の伝染性貧血予防のため
- 二 実施の区域 別表のとおり
- 三 実施の対象となる家畜の種類及び範囲 馬
- 四 実施の期日 別表のとおり
- 五 検査及び注射区除の方法  
チヨツケ試験管法による赤血球数検査担鉄細胞検査法

別表	実施期日	実施区域	実施場所
一次	二月二十四日	庄内	庄内
二次	二月二十五日	大山町大山	大山農業協同組合
三次	二月二十六日	高麗	高麗家畜検査所
四次	二月二十七日	淀江町淀江	淀江家畜市場
五次		宇田川	宇田川
六次		大和	大和

二十八日 大山町所子 所子家畜検診所

鳥取県告示第八十九号

昭和三十三年十一月鳥取県告示第五百三十四号（みつばちの移入禁止区域の指定）は、廃止する。

昭和三十四年二月二十四日

鳥取県知事 石 破 二 朗

鳥取県告示第九十号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第八条第七項の規定により、昭和三十四年度森林区実施計画を昭和三十四年二月二十四日次の場所において公表する。

昭和三十四年二月二十四日

鳥取県知事 石 破 二 朗

公表の場所

- 1 鳥取県庁
- 2 東部、中部、西部各山林事務所
- 3 各市町村役場

公安委員会告示

鳥取県公安委員会告示第三号

道路交通取締法（昭和二十二年法律第三百三十号）第九条第六項の規定により、次のとおり聴聞会を開催する。

昭和三十四年二月二十四日

鳥取県公安委員会委員長 堀 安 成 文

一 聴聞の期日及び場所

昭和三十四年三月四日午後一時から

境港市上道町 境港警察署において

二 関係者住所氏名

境港市佐斐神町九七九

永 田 智

昭和六年八月十六日生

公 告

昭和三十四年一月二十六日（鳥取市）、二月二日（倉吉市）及び二月十六日（米子市）実施した理容師実地習練

指導者講習を受講し所定の単位を取得した者は、次のとおりである。

昭和三十四年二月二十四日

鳥取県知事 石 破 二 朗

理容師実地習練指導者講習受講者名簿（鳥取保健所管内）

番号	氏 名	摘要	番号	氏 名	摘要
一	水師 三郎		一三	岡部 登	
二	前田 忠志		一四	谷口 智雄	
三	湯本 正啓		一五	田淵 敏夫	
四	小林 篤三		一六	中野 政春	
五	井口美佐子		一七	三中 博	
六	中居 博		一八	渡辺 和子	
七	南条 貞治		一九	門脇 和子	
八	西条 四郎		二〇	田村 たき	
九	初田 ます		二一	木島 妙子	
一〇	土田 春江		二二	中沢 芳正	
一一	本城喜久乃		二三	山内 睦正	
一二	敦賀 潔		二四	白井万寿雄	

二五	西谷 功	四三	松本 巖
二六	吉田 虎雄	四四	白井 寿明
二七	吉田 貢	四五	飯田 由子
二八	西谷 永治	四六	大成美智子
二九	木戸脇秀次郎	四七	吉田 純郎
三〇	初田 秀雄	四八	高橋智恵子
三一	多田 順一	四九	杉森 孝子
三二	野田登美男	五〇	杉森 義王
三三	大倉 郁子	五一	福本八重子
三四	岡田 千代	五二	吉岡 実
三五	岡田 良雄	五三	吉岡 久子
三六	豊口 芳男	五四	泉谷 幸男
三七	越智 操夫	五五	小谷 宗憲
三八	村橋 吉春	五六	山根 摂子
三九	宮部 新一	五七	松谷 正雄
四〇	高垣 勲雄	五八	徳安 良一
四一	飯干 末吉	五九	川西 静枝
四二	松本 滝藏	六〇	山田 栄治

六一	岡野 武雄	七九	小谷 満平	九七	竹田 米蔵	二五	市場 正夫
六二	井口 芳雄	八〇	山本 克己	九八	井上 容子	二六	倉田 泰忠
六三	森脇 苗蔵	八一	横原美代子	九九	入江 久子	二七	田中 正雄
六四	西岡 正	八二	前田 英雄	一〇〇	入江 亀代子	二八	野口 啓爾
六五	坂根 博美	八三	坂本 実	一〇一	入江 愛子	二九	古川 艶子
六六	神谷 信治	八四	山崎 文子	一〇二	谷口 貞彦	三〇	土田 秋人
六七	岡崎 ふみ	八五	日下部政蔵	一〇三	森脇 英雄	三一	細砂 幸三
六八	後藤橋美雄	八六	霜村鬼子松	一〇四	山口 錦司	三二	細砂 君子
六九	太田 道昭	八七	中村 辰夫	一〇五	越智 久子	三三	塩谷千代子
七〇	池田 輝子	八八	岡田 虎男	一〇六	東本富美子	旧姓岡山	
七一	岡田 和男	八九	山崎千代蔵	一〇七	野村 常晴	三四	塩谷 正実
七二	市園シゲノ	九〇	西川 幸作	一〇八	今西 勇	三五	堀江美代子
七三	徳田 信子	九一	村上 晴光	一〇九	日下部晴吉	三六	荒川 誠次
七四	岡村徳太郎	九二	土田 信子	一一〇	岩崎 恵	三七	梶川きみ江
七五	砂川 さわ	九三	土田辰太郎	一一一	岩崎 清子	三八	梶川 勉
七六	田川 武	九四	小林 徳治	一二二	河田栄吉郎	三九	南条千鶴子
七七	霜村 きぬ	九五	山本 藤雄	一二三	山内 弘	四〇	富田 時代
七八	池本 渡	九六	米村 正美	一二四	小島順次郎	四一	梶川チヨエ

一三二	森脇万千栄	一四八	水元 満	一六三	浜本 利博	一七一	溝島藤八郎
一三三	岩井 君子	一四九	水根 千恵	一六四	池本 芳子	一七二	谷尻 隆子
一三四	山田智恵子	一五〇	溝口 繁夫	一六五	藤本 国松	一七三	山口 慶子
一三五	藤原 圭介	一五一	寺島 謙三	一六六	吉岡 正一	一七四	原田美代子
一三六	山根 勇	一五二	倉益キク子	一六七	上田 吉次	一七五	原田 広義
一三七	林 武雄	一五三	福田 富子	一六八	西川 好美	一七六	姫村 春雄
一三八	清水 時子	一五四	川戸 一郎	一六九	田中 雪恵	一七七	長谷川つたえ
一三九	溝口 春代	一五五	鶴木 明	一七〇	田中 均	一七八	伊木 絢子
一四〇	小島 とみ	一五六	福田千代子	番号	氏 名 摘要	番号	氏 名 摘要
一四一	段田 梅夫	一五七	梅原 義治	一七九	上田 頼治	一八七	高橋三三子
一四二	浜崎 敬民	一五八	梅原 静子	一八〇	植田 哲一	一八八	根木 花子
一四三	池本 源一	一五九	宮部トミノ	一八一	森吉 真弓	一八九	矢部熊太郎
一四四	西尾 博	一六〇	田中 恭	一八二	上田 明	一九〇	松岡 昭一
一四五	藤田 芳郎	一六一	福良 義己	一八三	堀 政男	一九一	大石 寿国
一四六	山内 快依	一六二	坂本 勝治	一八四	松岡 勝彦	一九二	新藤 静子
一四七	水元たみ子	一五三	木下 善市	一八五	西村 正二	一九三	中尾 春子

番号	氏 名 摘要	番号	氏 名 摘要
一六三	水元 満	一六三	濱本 利博
一四八	水元 満	一六四	池本 芳子
一四九	水根 千恵	一六五	藤本 国松
一五〇	溝口 繁夫	一六六	吉岡 正一
一五一	寺島 謙三	一六七	上田 吉次
一五二	倉益キク子	一六八	西川 好美
一五三	福田 富子	一六九	田中 雪恵
一五四	川戸 一郎	一七〇	田中 均
一五五	鶴木 明	番号	氏 名 摘要
一五六	福田千代子	一七九	上田 頼治
一五七	梅原 義治	一八〇	植田 哲一
一五八	梅原 静子	一八一	森吉 真弓
一五九	宮部トミノ	一八二	上田 明
一六〇	田中 恭	一八三	堀 政男
一六一	福良 義己	一八四	松岡 勝彦
一六二	坂本 勝治	一八五	西村 正二
一六三	木下 善市	一八六	国広 瑞子

二六四	中尾 秋稔	二八二	進木 篤	三〇〇	景山 君代	三一八	船本 優象
二六五	樋口 義久	二八三	原田 信雄	三〇一	入沢 恒由	三一九	田中 淑子
二六六	田中 通子	二八四	原田千恵子	三〇二	神野 君子	三二〇	平井 勝美
二六七	河原 春和	二八五	山本みゑ子	三〇三	河本 義人	三二一	吉田 勇
二六八	生原 芳治	二八六	福井 富蔵	三〇四	河田 弘栄	三二二	谷口 賢一
二六九	田中 一夫	二八七	能谷 一秀	三〇五	石川きぬゑ	三二三	高浜 洋子
二七〇	藤原一二三	二八八	小林 愛恵	三〇六	鎌田 健一	三二四	牧田 定雄
二七一	尾川 吉一	二八九	大谷喜代子	三〇七	杉本 稔	三二五	岡本万里子
二七二	藤田 良子	二九〇	宮原 峰穹	三〇八	加藤 弘子	三二六	米田 勇
二七三	梶川亀太郎	二九一	原田 秀夫	三〇九	浦川 博	三二七	米田 美枝
二七四	神野 強	二九二	安田 富三	三一〇	小原 孝子	三二八	藤田 淑子
二七五	岸本 貞雄	二九三	松尾 寛	三一一	十代田二郎	三二九	戸田 道代
二七六	欽本 幸枝	二九四	北村 義夫	三一二	富山 信一	三三〇	北村 寿雄
二七七	徳野 武雄	二九五	石井みよの	三一三	矢口 幸夫	三三一	桑谷基四郎
二七八	山谷 艶子	二九六	松原 君子	三一四	村田智恵子	三三二	大坪 正勝
二七九	岡本 栄	二九七	大坪美佐子	三一五	富山貴美子	三三三	石賀 輝正
二八〇	大田 登雄	二九八	石原 弘巳	三一六	富山 春吉	三三四	清水 正男
二八一	中村恵美子	二九九	若木 静子	三一七	市田つね子	三三五	牧田 忠

一九五	尾高 一夫	二二三	横尾 延正	二三一	安部 妙子	二三三	松浦 匡巳
一九六	西田 春味	二二四	安部 武子	二三二	林 盛信	二三四	古田 義勝
一九七	八木 健夫	二二五	都宮 勤	二三三	中村 君男		
一九八	山下 重視	二二六	都宮 栄次	二三四	(倉吉保健所管内)		
一九九	小川 勉	二二七	平野 睦夫	二三五	番号 氏 名 摘要		
二〇〇	国広 強一	二二八	平野 好枝	二三六	番号 氏 名 摘要		
二〇一	古川しげ子	二二九	西谷 梅治	二三七	竹田 啓一	二五〇	尾川澄津子
二〇二	古川 仁則	二三〇	田中 久一	二三八	小谷 幸雄	二五一	大口 保
二〇三	小倉徳太郎	二三一	田中 一三	二三九	小谷 綾子	二五二	田中 義雄
二〇四	入江 照子	二三二	田中 好朗	二四〇	徳田 延子	二五三	大口 幸子
二〇五	都宮のぶ子	二三三	大原 治朗	二四一	世瀬 久子	二五四	竹中 辰巳
二〇六	上田 実子	二三四	岡崎 清二	二四二	市田 薫	二五五	岩本 誉寿
二〇七	国岡 恒夫	二三五	鳥谷 操	二四三	小谷奈美子	二五六	岡本 勇
二〇八	古田 ユキ	二三六	米川 正吉	二四四	仲倉 糸枝	二五七	天野 良久
二〇九	古田 一美	二三七	山崎 豊	二四五	倉光 収	二五八	天野 勝政
二一〇	生田 元吉	二三八	錫木美都恵	二四六	山内 花子	二五九	原田 常男
二一一	木島 清吉	二三九	西山 勇蔵	二四七	福井 高明	二六〇	東地 信夫
二一二	木島 隆子	二四〇	杉本千鶴子	二四八	小林 恭一	二六一	中村 光治
		二四一		二四九	生原 照巳	二六二	中村 洋子
					佐伯 時夫	二六三	清水 文夫

三三六	野坂ちのり	三四五	矢野 福子	三六八	藪谷 真市	三八六	中村 幸平
三三七	河口 智恵	三四六	光村 吉司	三六九	手島日出男	三八七	青滝 繁治
三三八	岡本 松野	三四七	山下 初枝	三七〇	大谷 辰吉	三八八	吉田 平八
三三九	石川 繁春	三四八	高山 万	三七一	吉岡チヨエ	三八九	西村 唯夫
三四〇	尾関 増一	三四九	世瀬 茂	三七二	吉岡 ツエ	三九〇	若月 昇
三四一	尾関 友子	三五〇	桑谷 一江	三七三	亀井 菊枝	三九一	會田 勝吉
三四二	福田 正代	三五一	吉川 寿男	三七四	小島 輝芳	三九二	生月 光一
三四三	加藤 寛治	三五二	坂本 敏子	三七五	大谷 沢枝	三九三	生月 桂一
三四四	西本美佐子			三七六	木村 覚	三九四	小坂 新太
	(米子保健所管内)			三七七	虎尾 一朝	三九五	柘田 直三
番号	氏 名 摘要	番号	氏 名 摘要	三七八	石井 文子	三九六	新竹 昇
三五四	安井 清造	三六一	安部 秀夫	三七九	松井正三郎	三九七	平田 貞次
三五五	綿谷 政子	三六二	安井 政子	三八〇	毛利 弘子	三九八	石谷美佐子
三五六	小浪 泰輔	三六三	小島 和美	三八一	吉田 静子	三九九	坂本 亀治
三五七	瀬崎多加至	三六四	加藤 勇	三八二	酒井 嘉夫	四〇〇	會田 宗治
三五八	田食 勝朗	三六五	古沢 岩雄	三八三	小林 賢	四〇一	福村 博
三五九	湯浅 武彦	三六六	服部 英夫	三八四	松本 文	四〇二	安藤 春男
三六〇	石原 一夫	三六七	竹谷 照雄	二八五	関 嘉之	四〇三	赤井 政江

四〇四	砂川 正人	四二二	坂井 静江	四四〇	伊藤 睦子	四五八	瀬尾 健市
四〇五	芦沢 友光	四二三	坂井 勝美	四四一	藍田 武一	四五九	瀬尾小枝子
四〇六	篠田栄美子	四二四	増田とよ子	四四二	遠藤 博士	四六〇	松本コトエ
四〇七	川井総太郎	四二五	太田 房一	四四三	浜辺 魂	四六一	笹間 美男
四〇八	大羽 正春	四二六	松田 重好	四四四	渡辺 桂二	四六二	吉田 常市
四〇九	山本きぬゑ	四二七	松田美代子	四四五	岩本きぢ枝	四六三	坂越 綾子
四一〇	山口きみ子	四二八	来海 忠満	四四六	山根 正子	四六四	村田松次郎
四一一	山本 糸市	四二九	来海国太郎	四四七	京 勝二	四六五	加藤 準三
四一二	大竹 義人	四三〇	来海 一枝	四四八	先久 誠重	四六六	亀坂 定夫
四一三	平田 勝	四三一	宮平 千一	四四九	小川 利夫	四六七	梅原 周悦
四一四	足立 房子	四三二	瀬崎 計悦	四五〇	角田 嘉明	四六八	木戸脇幸枝
四一五	岩佐八重子	四三三	藤岡 益三	四五一	山下 安夫	四六九	田村 春枝
四一六	服部 嘉子	四三四	入江 重利	四五二	吉田 隆英	四七〇	磯田 正美
四一七	藤川 正矩	四三五	小椋 光美	四五三	田中いつ子	四七一	浜田 宗治
四一八	井原ヒロ子	四三六	宮脇 道治	四五四	今出百合子	四七二	松岡 章
四一九	桜内 正夫	四三七	岩田 照一	四五五	今出 叶	四七三	小椋 国夫
四二〇	福岡 直子	四三八	浦上 照	四五六	横山 祥照	四七四	木下 昭
四二一	入江 顕	四三九	杉橋 清	四五七	西 清子	四七五	仲田 広子

四七六	武良 竜二	四九四	藍田 実
四七七	国野 勇	四九五	長谷川正夫
四七八	氏 房江	四九六	長谷川光子
四七九	氏 松雄	四九七	小浪 つる
四八〇	吉本 長	四九八	大西 順
四八一	岩佐 重雄	四九九	土井 憲吉
四八二	手島 稔	五〇〇	福岡 信義
四八三	勝部 敬一	五〇一	安田 敏文
四八四	石橋 愛	五〇二	安田 一枝
四八五	保泉 金造	五〇三	前島 知達
四八六	榑谷幸太郎	五〇四	青戸 寅男
四八七	木田 金広	五〇五	岩田 威寿
四八八	秋田 晃	五〇六	坂井 孝彦
四八九	佐々木二郎	五〇七	木谷 一雄
四九〇	小谷 昌弘	五〇八	岩佐日出子
四九一	植田 一枝	五〇九	坂本 隆敏
四九二	今井 雅由	五一〇	遠藤 常代
四九三	倉敷ちよの	五一一	遠藤 幸一

五二二	高橋広太郎	五二四	藤川 正雄
五二三	浜山 信子	五二五	吉岡 茂
(根雨保健所管内)			
番号	氏 名	番号	氏 名
五二六	山本喜代子	五二八	坂本 時江
五二七	竹崎 寛	五二九	伊藤 睦子
五二八	竹崎佐々枝	五三〇	川上 博
五二九	谷口 貞治	五三一	石倉 宮子
五二〇	青戸 愛子	五三二	吉岡 波枝
五二一	舟木 正年	五三三	吉岡 修一
五二二	下村 正美	五三四	安達 正義
五二三	福田 富子	五三五	高平 巖
五二四	深田 昇	五三六	大谷 信子
五二五	青木 正三	五三七	富田 幸夫
五二六	赤木 武八	五三八	富田 富栄
五二七	山本 忠臣	五三九	高田 吉夫

昭和四年四月十五日第三種郵便物認可

発行日 火、金

発行所 鳥取県鳥取市東町取 印刷所 鳥取県